

## 建築設計演習 (Architectural Design Studio II)

担当教員名	坂戸 省三	
学科、科目詳細	建築学科 2年 通年 専門科目 必修科目 3単位 演習	
学習・教育目標	(F)(H)	
科目的概要	小規模な建築物の設計をおこなう。学習目標: 基本的な設計方法、建築図面の描き方、表現の仕方の会得。計画的側面: ゾーニング、動線計画の理解。構造的側面: ラーメン構造の理解。	
テキスト(参考文献)	日本建築学会編、「コンパクト建築設計資料集成」、丸善 配布プリント	
履修上の注意	建物の見学や建築関連図書などを通じて建築に対する関心を高め、独自な発想を育成するとともに、建築設計に関する基礎的手法や態度を自主的に学びとること。提出期限を厳守。期限後の提出については減点する。	
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 完成図面90%、課題への取り組み姿勢10% 完成図面の評価は、上記科目概要の内容の達成度を基準とする。 課題への取り組み姿勢は、授業態度およびエスキス図面、完成図面の提出期日を評価する。総合評価が60点以上のものを合格とする。	1/4以上の欠課
連絡先	sakato@akashi.ac.jp	

## 授業の計画・内容

第1週 第1課題「公園内のレストハウス」。課題説明。
第2週 現地調査。レストハウスの建設場所を決めるために、明石公園内の調査をおこなう。調査書提出。
第3週 現地調査の成果発表と講評。建設予定地および決定理由を発表。学生の考え方を相互に聞きあう。
第4週 エスキス作業1。諸室の性質とその配置。客と従業員の動線。外部との関係。
第5週 エスキス作業2。諸室の性質とその配置。客と従業員の動線。外部との関係。
第6週 エスキス作業3。同上および構造面(柱配置)のチェック。エスキス提出。
第7週 提出されたエスキスをもとに、学生を個人指導する。
第8週 図面制作1。図面のレイアウトの検討と下書き作業。
第9週 図面制作2。図面の書き順の指導。細部の検討。
第10週 図面制作3。細部の検討。レンダリングの指導。
第11週 図面制作4。配置図、案内図、平面図、断面図、スケッチ、設計趣旨。
第12週 図面の完成および提出。
第13週 第1課題の講評と第2課題(コンペを予定)の説明。
第14週 コンペ課題に関する資料の整理。
第15週 コンペ関連のエスキス作業。夏休みにおける作業の準備。
期末試験実施せず
第16週 図面の制作。
第17週 図面の完成と提出。
第18週 第2課題の講評と第3課題「展望台」の課題説明。エスキス開始。
第19週 エスキス作業2。設計の考え方、敷地選定、アプローチの検討。エスキス提出。
第20週 図面作成1。エスキスの講評および各学生を個別に指導する。図面レイアウトの検討と下書き作業。
第21週 図面作成2。下書きの完成とチェック、レンダリングの指導
第22週 図面の完成と提出。配置図、案内図、平面図、立面図、断面図、スケッチ、設計趣旨。
第23週 第3課題の講評と第4課題「考古資料館」課題説明
第24週 現地見学報告およびエスキス作業1: グループ発表、敷地の決定および設計コンセプトの検討
第25週 エスキス作業2。配置の検討、設計コンセプトの検討および構造面のチェック
第26週 ワンディ・エスキス。この時間でエスキスを仕上げて提出。
第27週 エスキスの講評と個別指導。図面作成1。図面のレイアウトの検討と下書き作業。
第28週 図面作成2。下書きの完成とチェック
第29週 図面作成3。レンダリングの指導
第30週 図面の完成、提出。
期末試験実施せず